

4 その他

黒井委員	
佐藤委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・苫小牧市独自で全国向け広報を行うのは難しく、SNS程度が限界。北海道が予算をかけて行う全国広報に乗っかる形で、道と連携して「北海道・札幌市・苫小牧市では宿泊税が開始」などの情報を全国ネット媒体で発信する方が効果的。</li> <li>・ネットニュースでの拡散も方法の一つ。道と一緒に広報することを提案。</li> </ul>
永井委員	
樋口委員	
不川委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・システム導入や補助金の根拠、対象施設の全体像など不明点が多い。</li> <li>・現時点では多くが「宿題」の状態であり、周知の時間を十分に確保し、苫小牧市の広報や各種媒体で丁寧な説明・広報活動を行ってほしい。</li> <li>・胆振総合振興局が道内各地で説明会を実施しているが、実務的に尻をたたかれてやったような雰囲気、振興局の関与が見えない。</li> <li>・観光は総合的な取り組みであるべきで、振興局の中核的役割が見えないのは課題。今後は振興局の関与や見える化を進め、道だけでなく市町村も状況を把握できるようにすることが重要。</li> </ul>
本田委員	
本間委員	